

村タイル早見表

墓場



苔に覆われた墓石の間で、墓掘りは二つの国の境目の扉を守っている。

死んだ道士1人を生き返らせ、ゲームに戻すことができる。その道士は未使用トークン置場から気トークンを2個受け取る。フィギュアは墓場タイルに置く。その後、手番プレイヤーは呪いダイスをふる。

注: ダイスで憑依の面が出たら、墓場のタイルが憑依状態になる。その後はそのままゲームを続ける。

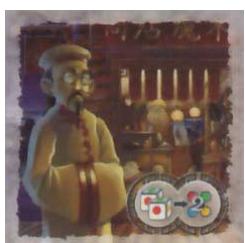
道士の祭殿



この祭殿で行われる守護の儀式では、敬虔な信奉者が憑依された村から死靈を追い払う手助けをしてくれる。

憑依状態の村タイルを1枚裏返して発動状態にし、その後ゴーストを1体登場させる。

薬草の店



埃の積もった棚から、店員は法術で用いるあらゆる種類の道具を見繕ってくれる。

道ダイスを2個ふり、その色に対応する道トークンを未使用トークン置場から手に入れる。白の面が出た場合、好きな色の道トークンを手に入れる。

魔道士の小屋



湿気のこもった小屋の中で、村の魔道士はいつでも手を貸そうと待っている。彼の魔法は強力だが、その代償も高くなるのだ……。

ゴーストを1体捨てる。そのゴーストの報酬や呪い(右のアイコン)は受け取れない。気を1点失う。

夜番の番屋



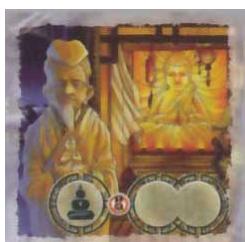
裏路地の冷たい空気の中、勇敢な夜番は灯りを掲げて村を巡回している。

光のあるところ、憑依型ゴーストは恐れをなす。

任意の1つのボード上のすべての憑依フィギュアをカード上に戻す。

注: この行動は、すでにカード上に置かれている憑依フィギュアに対しては効果が無い。

仏寺

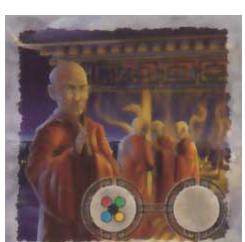


暗黒と直面した道士は、仏陀の知恵を借り、その信仰の力を受ける。

地獄との戦いにおいては、仏陀の知恵は価値ある助けだ。

仏像フィギュアを1個受け取り、次のターンにそれを自分の道士に隣接する、空いているゴーストのスペースに置く。この行動は、このタイル上に仏像が無い場合は実行できない。

祈りの輪



ウーニェン
无缝との戦いにおいて心を一つにした祈りの輪の僧たちは、特定の種類の悪霊を弱めるに精神を高めている。

未使用トークン置場の道トークンを1個このタイルに置くか、既にトークンが置かれていれば別なトークンに置き換える。

除霊において、この道トークンは対応するゴーストの抵抗力を1下げる(抵抗力3のゴーストは抵抗力2になる)。これはすべての道士に適用される。この道トークンは、置き換えられるまでそのまま残る。注: ゴーストの抵抗力がこの道トークンで0に下がった場合、そのゴーストは道士が除霊を行ったら自動的に除霊される。

天風の天幕



天幕の薄く透けた布の向こう側で、風の女術士は精霊に明治、道士や悪霊を望む場所に移す。

任意のゴースト1体を空きスペース(仏像が置いてあってもよい)に移動し、その後に(自分以外の)道士1人を任意の村タイルに移動する。

注: ゴーストの移動時、その上に置かれている物(弱体の護符等)も同時に移動する。対応する憑依フィギュアも同じ位置に移動する。

茶房



この建物では、一息つける暖かな茶を一杯提供してくれる。悪霊の場合、悪霊が安らぐことは無いのだ。

未使用トークン置場から、任意の色の道トークン1個と気トークン1個を得る。その後、ゴーストを1体出現させる。

ゴーストの能力



このプレイヤー(または中立ボード)はゴーストを1体登場させる。



このゴーストは自分の前の最初の発動状態の村タイルを憑依状態にする。



このプレイヤー(または中立ボード)は気を1個失う。



憑依型ゴースト: このゴーストが登場したときに、このカードに憑依フィギュアを置く。それは自分のいるボードの陰フェイズに前に移動する。



この種類のゴーストが出現した場合、憑依フィギュアを直接ボード上のこのカードの前の憑依アイコンに置く。以降の憑依の手順は通常通り。



このプレイヤー(または中立ボード)は呪いダイスをふる。注: 仏像や魔道士によって退散させられたゴーストの呪いダイスはふらなくてよい。



このプレイヤーは、気1つを得るか、または、自分の陰陽トークンを取戻す。注: 仏像や魔道士によって退散させられたゴーストの報酬は適用されない。



このプレイヤーは、任意の色の道トークンを1個得る。注: 仏像や魔道士によって退散させられたゴーストの報酬は適用されない。



このゴーストを退散させるまでの間、このゴーストのいるボードのパワーは使用できない(そのボードのパワーアイコンの上にパワー封印トークンを置く)。



このゴーストに対しては、道ダイスは効果が無い。祈りの輪、道トークン、仏像、魔道士は通常通り。



このゴーストを退散させるまでの間、すべてのプレイヤーは道トークンを使用できない(祈りの輪は使用できる)。テーブル上に道封印マーカーを置いてそれを示すこと。



このゴーストを退散させるまでの間、それは道ダイスを1個奪う。プレイヤーは除霊の際に一時的にダイスが1個少なくなる。



全体能力: この能力は、プレイヤー全員、および可能なら中立ボードすべてに適用される。



このプレイヤーは、任意の色の道トークンを2個得る。注: 仏像や魔道士によって退散させられたゴーストの報酬は適用されない。



手番プレイヤーは(あるなら)道トークンを1個失う。



この化身はグループ全体に対し気トークン1個と陰陽トークン1個を戻す。プレイヤーはこの報酬を誰に与えるかを選ぶ。



ゴーストは、**色**(1)、**抵抗力**(2)、**能力**(3)、場合によって**報酬**(4)等の特性を持つ。これらの詳細はルールや早見表を参照。

ゴーストの能力は、それがいつ発動されるかでグループ分けされている。

-**左**のアイコンの能力は、ゴーストがゲームに登場したときに適用される。

-**中央**のアイコンの能力は、毎ターン(陰フェイズに)適用される。

-**右**のアイコンの能力は、ゴーストが除霊されたときに適用される(呪いや報酬参照)。

ゴーストが捨てられたら、以降その能力は適用されない。